第 47 回佐賀県障害者技能競技大会（ｱﾋﾞﾘﾝﾋﾟｯｸ佐賀大会）

ビルクリーニング　競技課題

第１　一般的な注意事項

１．　課題の時間が定められています。
　　課題１　：　１０分（弾性床清掃及び机上清掃）
　　(時間の都合により、１４分で打ち切りとします。)

２．　使用する資機材は、支給されたもの以外は使用できません。

３．　競技採点は、作業準備（後片付けを含む)、作業動作（手順)、仕様誤り、作業態度（挨拶を含む)、作業時間の５面から審査し、加点方式によって行われます。

４．　作業に適した服装をして下さい。

５．　作業開始の指示は審査員が行います。

６．　作業ごとに入退室を行う際には会釈（軽く挨拶や礼）をして下さい。

７．　「始めます」「終わりました」の申告と、入退室の際の「失礼します」「失礼しました」以外は、競技中に声を出さないで下さい。

８．　各作業は使用した資機材を手入れした後、指定された場所へ片付けて完了とします。

第２　【課題１　弾性床清掃及び机上清掃】

１．　作業面積は１６㎡（４ｍ×４ｍ）とし、幅木により区画とします。
　　※詳細は別紙「標準配置図（モデル)」に基づきます。

２．　床材質は塩ビシートの床面とします。

３．　ゴミ処理、床面の掃き・拭き作業及び机上拭きの作業です。

４．　作業に使用する色々な資機材・消耗品は、作業カート（台車）に乗せてあるものを作業前に、競技者自身で揃っているか点検して下さい。

５．　モップの柄は長さが調節できるので、作業前に競技者自身で作業しやすい長さに調節して下さい。

６．　乾式モップ用クロス（ダスタークロス）は、競技者自身が作業前に取り付けて点検して下さい。

７．　床のゴミは「おがくず」とし５０ｍℓ程度をまいたものとします。

８．　幅木（金枠）の上には壁があるものとして作業を行って下さい。

注意）競技者の身体や資機材を幅木より外に出さないよう注意しながら作業をして下さい。

９．　作業場所にある机は移動させないで下さい。

10.　使用した資機材は、作業カートの指定された場所へ片付けて下さい。

11.　『モップ拭き』とは水拭きの事です。水の塗布と間違えないように注意して下さい。

第３　資機材一覧表

（１）競技場に準備されているもの

品　名	寸法又は規格	数量	備　考
作業用カート	ビルクリーニング技能検定資機材に準拠	１台	
作業標示板	両面板	１個	
ワンタッチモップ柄	ワンタッチアルミ伸縮柄	１本	
ラーグ（モップ房）	２６０ｇ　白色	１枚	
小型ほうき	３０ｃｍ幅	１本	
乾式モップヘッド	６３ｃｍ	１枚	
文化ちり取り	ビルクリーニング技能検定資機材に準拠	１個	
タオル	無地　水拭き用（青色） から拭き用（白色）	各 １枚	★綿製
ダスタークロス	６９ｃｍ幅の不織布	１枚	
ビニール袋	ゴミ箱用替袋	１枚	
事務用　机	ビルクリーニング技能検定資機材に準拠	１台	
事務用　椅子	パイフ式折りたたみ	１脚	
事務室用　ゴミ箱	角型	１個	
おがくず	競技用ゴミ		
金枠（組立式　幅木）	４ｍ×４ｍ	１組	

（２）競技者が持参するもの

品　名	寸法又は規格	数量	備　考
作業着（上・下）		１着	
作業帽子又は三角巾		１個	
作業靴	滑りにくいゴム底のもの	１足	
ビニール・ゴム手袋		１双	軍手不可

注意１）持参するものは、上記のものに限るが同一種類のものを予備として持参する事は差し支えありません。

注意２）作業帽子の定めのない職場・学校の競技者は、野球帽のような帽子でも可とします。

第４　競技の内訳　【課題１　弾性床清掃及び机上清掃】

１．　競技時間　：　１０分　（競技開始の予告　～　競技終了の申告まで）

２．　競技の内訳

１）と２）は、競技時間（１０分）には含まれませんが、採点の対象になります。

１）　資機材の内訳
２）　資機材の準備
３）　競技開始の申告
４）　作業準備
５）　入室の挨拶
６）　椅子上げとゴミ処理
７）　除塵を行う（ダスタークロスと小型ほうきを使った掃き作業）
８）　水拭きをする（モップを使用した拭き作業）
９）　椅子とゴミ箱を下ろす。
１０）　机上拭き
１１）　点検
１２）　退室の挨拶
１３）　資機材の片付け
１４）　競技終了の申告

第５　競技課題　【課題１　弾性床清掃及び机上清掃】

１．　作業カートに用意されているもの

品　名	寸法又は規格	数量	備　考
ビニール袋	競技ゴミ箱用　スペア	１枚	カート中段
作業標示板	両面板	１個	カート縦面
ワンタッチモップ柄	アルミ伸縮柄	１本	カート横面
乾式モップヘッド	６３ｃｍ	１枚	カート袋上
ダスタークロス	６９ｃｍ幅の不織布	１枚	カート中段
小型ほうき	３０ｃｍ幅	１本	カート横面
文化ちり取り		１個	カート横面

湿ったモップ房糸	２６０ｇ　白色	１枚	カート上段
湿ったタオル	無地　青色　綿製	１枚	カート上段
乾いたタオル	無地　白色　綿製	１枚	カート上段

２．　競技（作業）の手順・仕様

（１）資機材の点検・準備

作業工程	作業方法	補足事項
１)資機材の点検	①作業カートに必要な資機材及び数量が準備されているか点検する。	・異常があれば申し出る。
２)資機材の準備	①ワンタッチモップ柄の長さを調整し、作業カートの所定の位置に収める。 ②ダスタークロスを乾式モップヘッドに装着し、作業カートの所定の位置に収める。 ③①、②は事前に準備する。	・資機材の点検終了後、審査員の指示に従い、所定の位置に立つ。 ・装着はマットの上で行う。
（競技開始の予告：計時開始）	①審査員が「始めて下さい」と告げます。	
３)競技開始の申告	①スタートラインに立って「始めます」と挨拶を行い、競技を開始する。	・競技（作業）開始を申告する。 ・片手を上げ、礼をする。
４)作業準備	①作業カートを保管場所から作業場所の近くに移動する。 ②作業標示板を立てる。	・作業がしやすく迷惑のかからない場所に作業カートを移動する。 ・所定の位置に作業標示板を立てる。 ・作業場所の外側を廊下と想定します。
５)入室の挨拶	①出入口にて、室内に向かって入室の挨拶を行う。	・『失礼します』と一礼、挨拶して入室する。 ・声を出して申告する。
６)椅子上げとゴミ処理 (1)椅子を上げる (2)ゴミの回収 (3)ゴミ袋のセット	①作業前に椅子を机の上に上げる。 ②ゴミ箱にセットされているゴミ袋ごと処理する。	・机は動かさない。 ・椅子は背もたれを左、脚部を右にし、机の中央部に四隅からはみ出さないように正しく安全に上げる。 ・ゴミ袋のまま入れる。

	③ゴミ袋を出口に置いてある作業カートのゴミ袋に入れる。 ④ゴミ袋のスペア袋をゴミ箱にセットする。 ⑤ゴミ箱を机の上に上げる。	・ゴミ袋を正しくセットする。 ・ゴミ箱を机の四隅から、はみ出さないように正しくのせる。
		・ゴミの上を歩かない。 ・モップ柄、小型ほうき、文化ちり取りは機材が縦方向になるように持ち歩く。
７)除塵作業 (掃き掃除) ※別紙「乾式モップ作業手順」に基づきます。	①ワンタッチモップ柄に乾式モップヘッドを正しく装着する。 ②ダストモップを持ち、室外から出入口の内側の除塵を行う。 ③出入口より、奥に向かって右幅木側→幅木側（全体）→机の周り（机の下を注意）→中央部へと順番に作業を行う。 ④前進しながらゴミを出入口に向かって１ヶ所に集める。 ⑤モップヘッドをワンタッチモップ柄から外す。 ⑥使用済みのダスタークロスをモップヘッドから外す。 ⑦ダスタークロスとモップヘッドと柄を持って室外に出る。 ⑧モップ柄を作業カートの所定の位置に収め、モップヘッドをカートの袋の上に置き、ダスタークロスをカートの袋の中に入れる。 ⑨小型ほうきと文化ちり取りを持って集めたゴミを取る。 ⑩ゴミの取り残しが無いか、点検を行う。	・出入口のすぐ外側で装着作業を行う。 ・ゴミを踏まないように足場を確保する。 ・ゴミを取り残さない。 ・モップヘッドの辺は広い方を先行させ、床から離さない。 ・幅木側は反時計回り。 ・中央部は机の後ろから、時計回りで進む。 ・中央部ではモップのヘッドを回しながらゴミを集める。 ・使用済みのダスタークロスはカートの袋の中に入れる。 ・ヘッドはカート上部の所定の位置に置く。 ・ヘッドはスポンジ面を上にして置く。 ・ゴミの取り残しがあれば小型ほうきと文化ちり取りでゴミを取り除く。

	⑪小型ほうきと文化ちり取りを作業カートの所定の位置に収める。	・机の下も点検を行う。 ・点検の際に声を出さない事。
８)水拭き 『モップ拭き』 ※別紙「水拭きモップ作業手順」に基づきます。	①モップ房糸をモップ柄に装着する。 ②装着したモップを持って作業場所に入り、全面積を拭く。 ③出入口より、奥に向かって右幅木側→幅木側（全体）→机の周り（机の下を注意）→中央部へと順番に全体を拭く。 ④コーナー周りと机の足元は房糸に手を添えて拭く。 ⑤モップは時々裏返し、モップ全体を使って拭く。 ⑥中央部ではモップを『横拭き』とし、後退しながら拭く。 ※『横拭き』は柄の先端に親指を添えるのを基本とする。 ⑦出入口のすぐ内側は飛ばし机の前から出入口に側に進む。（後退姿勢） ⑧出入口部分では、室外に向かって進む。（後退姿勢） ⑨モップ房糸をモップ柄から外す。 ⑩モップ房糸とモップ柄を作業カートの所定の位置に収める。	・出入口のすぐ外側で装着作業を行う。 ・拭き残し、拭きむらのないようにする。 ・幅木、机の脚部に触れないように拭く。 ・幅木側は反時計回り。 ・机の袖下周りを拭き残さないようにする。 ・中央部は机の後ろから、時計回りで進む。 ・拭いた所を踏まないようにする。 ・出入口では房糸に手を添えて拭く。 ・出入口のすぐ外側で着脱作業を行う。
９)椅子とゴミ箱を下ろす	①作業場所内に戻り、ゴミ箱を机の上から所定の位置に戻す。 ②椅子を机の上から下ろし、所定の位置に戻す。 ③作業カートの位置に戻る。	・正しく安全に静かに下ろす。 ・足の上に落とさないように注意する。
１０)机拭き	①湿ったタオル（青色）を『八折り』にして持つ。	・机の後ろ側（椅子側）に立つ。

※別紙「机上拭き作業手順」に基づきます。	②机の縁を含めて、四隅から中央へと行う。 ③タオルが汚れたら、きれいな面を出して拭く。 ④横拭き・縦拭きを行う。 ⑤机の上を水拭きした後に乾いたタオル（白色）でから拭きを行う。 ⑥水拭きと同様に作業行う。 ⑦タオルを作業カートの所定の位置に収める。	・机の縁を含めて、四隅を拭く。（時計回り） ・拭きムラが無いよう注意をする。 ・横拭き：左右の動きにより行う。 ・縦拭き：上下の動きにより行う。 ・から拭きも水拭きと同じ手順で作業を行う。
１１)点検	①作業場所内に戻る。 ②指差し及び目視による点検を行う。	・資機材の忘れ、ゴミの取り残し等の点検を行う。 ・点検の際に声を出さない事。
１２)退室の挨拶	①出入口にて、室内に向かって退室の挨拶を行う。	・『失礼しました』等と一礼し、挨拶をして退室する。 ・声を出して申告する。
１３)資機材の後片付け	①作業標示板を作業カートの所定の位置に収める。 ②作業カートを保管場所に戻す。	
１４)競技終了の申告（計時終了）	①スタートラインに立って「終わりました」と挨拶を行い、競技を終了する。	・片手を上げ、終了の意思表示を行う。
《競技終了後》	①審査員の指示に従って下さい。	・審査員が誘導する場合があります。